

「令和2年度堺市北区まちづくり自主活動補助事業」聴取意見の一覧

No.	意見内容	意見者
1	子ども食堂や多世代の居場所づくり活動の実績を活かし、今年度の取組によって、さらに、子どもへの支援が拡充され、地域の世代間交流が育かれ、交流の輪が広がることを期待している。	加我会長
2	マリリン食堂、マリリンカフェ、勉強会を運営活動されている方々参加されている方々、ご苦労さま。 当該事業には、行政自治会等の支援助成は必要と考える。従って、当該事業に対する活動補助は賛成である。 また、当該事業実施するには、ボランティアの担い手確保が重要なテーマと考える。 ボランティア担い手確保には、自治会のホームページやSNSなどで常に募集した方が、効果があると考えます。 更に、ボランティアの仕事は恩返しではなく、恩お送りだと考える。 ボランティアの本質は、それをしたからと言って、どんないいことがあるかわからないことであり、自分が自分たちが楽しいと思わないと出来ない仕事と考える。	今野委員
3	子ども食堂を多世代交流の中心におくこの取組はとても良いと思った。ぜひ進めていただきたい。	陳代委員
4	「マリリン」の活動はすばらしいと思うが、区内での「こども食堂」「子育て支援活動」の団体にも均等にこの事業を知らせてほしい。	巽委員
5	不登校で学校に行かない子どもの居場所作りに興味があるので、マリリンの家が居場所のひとつになればすてきだなと思った。	野田委員
6	マリリンの家のように子ども食堂やママちゃんカフェという場があることを知らない方たちもいるので、もっと広く周知されるといい。	花咲委員
7	子どもが食事をするだけでなく、調理体験をすることにより、食の大切さ、調理の楽しさを発見することができ、与えられるだけでなく、自分で作ってみようと思うことに繋がると思う。 また、職業体験では自ら企画して活動するという企画も素晴らしいと思う。 近頃では、大人も子どもも与えられて当たり前が常識になっている中、貴重なことと思う。 また、他市の同じような活動をされている団体との交流、学生ボランテ	羽根委員

	<p>ィアを交えての企画、子ども、学生、大人と限られた世代に捉われず幅広く世代間交流が行えることも素晴らしく、色々な「たのしい」でつながるまちにピッタリな事業と思う</p>	
8	<p>子どもが主体的に取り組むようなしかけがある、とても実効性のある取組だと思うので、ぜひ継続していただきたい。</p>	松川委員